

【記載例】

令和 8 年 6 月 1 日

杉並区長 宛

所在地 杉並区天沼〇-〇-〇
法人名 株式会社△△
代表者職・氏名 代表取締役 杉並 太郎 @

代表者印を押印

令和 8 年度杉並区特定相談・一般相談連携機能強化支援事業補助金交付申請書

令和 8 年度杉並区特定相談・一般相談連携機能強化支援事業補助金の交付を受けたいので、下記のとおり申請します。

記

実施計画書の交付申請額(G)と一致

申請額 金 72,000 円

(添付資料)

1 実施計画書（第1-1号様式）

申請に関する問い合わせ先を記載

法人名	株式会社△△
担当者	杉並 花子
電話	03-****-****
e-mail	suginami@example.com

【記載例】

実施計画書

1 対象事業所

相談支援事業所別	法人名	事業所名
○ 特定 一般	株式会社 △△	杉並相談支援センター

2 地域移行に向けた主な取組内容（予定）

<ul style="list-style-type: none"> ・ 障害者支援施設に入所中の利用者について、本人及び家族との面談を実施し、地域生活への移行に向けたアセスメントを行う。 ・ グループホーム等の見学・体験利用の調整を行い、サービス等利用計画案を作成する。 ・ 関係機関（施設、相談支援事業所、グループホーム等）との連絡調整を行う。

※過去3年間の実績に基づいて計画し、記載すること。

3 積算内訳

入所施設等別利用者数（予定） (人) (A)	利用月数（予定） (月) (B)	延べ利用月数（予定） (月) (C = A × B)	備考
障害者支援施設 1 人	3 か月	3 か月	
障害児入所施設 1 人	3 か月	3 か月	
精神科病院 0 人	0 か月	0 か月	
その他（救護、更生、刑事施設等） 0 人	0 か月	0 か月	
計 2 人	6 か月	6 か月 (D)	

4 交付申請額

人件費、交通費等の実支出見込みを記入

上限額（E）	利用者1人当たり基準額12,000円×延べ予定利用月数（D）	72,000円
支出予定額（F）	実支出予定額 - 寄附金その他収入予定額	80,000円
交付申請額（G）	（E）又は（F）のいずれか少ない額 ※1,000円未満の端数が生じる場合は端数切捨て	72,000円